

次世代育成支援行動計画取り組み状況の公表

次代を担う子どもの健全な育成と子育て家庭の支援に総合的に取り組むため、平成17年3月に「神崎町次世代育成支援行動計画」を策定しました。

本計画では、「育てる喜びと育つ喜びを実感できるまち・こうざき」をめざす姿として、これを実現するために様々な取り組みを行ってきました。今回は本計画の進捗状況の概要についてお知らせします。

重点プロジェクト① 「既存の公共施設」を活用した子どもの「自由空間」(子育て応援拠点)の確保



平成18年12月より『わくわく西の城』において週2回(火・木曜日)“どんぐりの森”を開催し、妊娠・出産・子育てにわたる様々な不安を解消したり、子育て家庭の孤立化を防ぐとともに、開催時には子育ての“先輩ママさん”に協力をいただき地域ぐるみの子育てに取り組んでいます。

重点プロジェクト② 保育所における一時保育サービスの実施



平成17年6月より、町内2か所の保育所において子育て過程の様々なニーズに対応するため、一時保育事業を実施しています。

これにより、パートタイム就労(週3日以内)、保護者や家族の疾病(月15日以内)、育児疲れなど(週2日以内)で一時保育が必要となる乳幼児に対応しています。

以上の重点プロジェクトのほかに、4点の施策目標は以下のとおりとなります。

1. のびやかでたくましい子どもの成長を支えあいます
2. 喜びとゆとりを実感できる子育てを支えあいます
3. 安心して子育てできる環境を共に築きます
4. 子育て・子育て支援の重層的な輪を広げます

この中から、主要なものの概要は次のとおりです。



| 施策の目標 | 取り組み内容 |
|-----------------------|-------------------------------|
| 乳幼児の発達支援事業の充実 | 乳幼児健診時の心理相談員の配置・すくすく相談 |
| 読み聞かせ事業などの推進 | おはなしのとびら |
| 地域文化を通じた子どもとの世代間交流の推進 | 地域の高齢者より伝承遊び(竹とんぼ、わらざるり等)の指導 |
| 経済的支援 | チャイルドシート購入助成 |
| 子育て支援費の支給 | 第3子の出産、小学校入学時に支給 |
| 公共施設などの柔軟な利用による居場所づくり | 小学生異学年交流のための「わくわくウィークエンドスクール」 |

このほか、詳細はホームページ・保健福祉課窓口チラシを用意してありますのでご覧ください。

お問い合わせ 保健福祉課 ☎ 1603